

| し | ま | ね | 海 | 洋 | 館 | 機 | 関 | 誌 |

神話の海から

Vol. 41
2025

特集

釣りって楽しい!




AQUAS

釣りって楽しい!

- YouTubeチャンネル登録者数……73000人
- TikTokフォロワー数……86000人
- 釣った魚の種類数……390種類
- 食べた魚……500種類以上
(2025年8月現在)

昔々、中国の偉い人がこんな言葉を残したそうです。
 「1時間、幸せになりたかったら、酒を飲みなさい」
 「3日間、幸せになりたかったら、結婚しなさい」
 「永遠に、幸せになりたかったら、釣りを覚えなさい」

このことわざにはさまざまな解釈があるようですが一説には「いろいろな物には飽きがかかるが、釣りは一生飽きることなく楽しむことができる」と釣りの魅力を表しているとされています。

まさにこの言葉のとおりで、釣りは始めたら一生抜け出せない、一生幸せになれる!? のかもしれません。いったい何がそんなに楽しいのか?

魅力、いや魔力のたっぷり詰まった釣りの世界を、さかな芸人ハットリ君とアクアス釣り初心者飼育員の廣岡さんと覗いてみましょう。



さかな芸人ハットリ

日本さかな検定1級をもち、魚の名前で歌を歌う芸風が話題の水産系ピン芸人。神奈川県横浜市生まれ、福岡県福岡市育ち。早稲田大学教育学部卒業。2024の夏からはブラックバスなどの各地で増えている侵略的外来種を捕獲して減らしつつ調理して提供する「外来種キッチンカー」を運営し、環境保全に関する発信も行っている。



廣岡



そんな歴史があるんですね! 釣りではどんな魚が釣れるんですか?



数cmの小さなメダカから何百kgもある巨大マグロまで、魚であればなんでも釣ることができます。また魚以外にもイカやタコも釣りのターゲットとされています。アクアスのある島根県は魚種が豊富でさまざまな魚を釣ることができます。特に人気のある魚は、海水魚ではマダイ、ヒラマサ、ブリ、イサキ、メジナ、クロダイ、イシダイ、スズキ、シロギス、キジハタ、アマダイ、アオリイカ、ケンサキイカ、ヤリイカなど、淡水魚ではアユ、ヤマメ、ゴギなどで、これらの魚を求めて一年を通して県内外から多くの釣りが訪れます。



ハットリ



廣岡

初めまして。アクアスで魚類を担当している廣岡です。
 釣りは初心者で全くやったことがないのでいろいろ教えてください。



ハットリ

初めまして。魚の名前で歌を歌う水産系ピン芸人のハットリです。
 釣りの魅力をたっぷりとお伝えしますね!



廣岡

さっそくですが、釣りの魅力ってなんですか?

釣りの魅力は十人十色。人によってさまざまですが、その中の1つは「魚との駆け引き」ではないでしょうか。狙った魚をどう釣るか? 魚の生態や、海・川の状況、時間、自分の経験など、その魚を釣るためにさまざまな知恵を絞って水中に糸を垂らします。相手は野生生物ですので、なかなか思いどおりには釣れません。しかし、自分の狙いどおりに魚が釣れたとき、どんな魚であっても嬉しく、最高の一瞬を感じることができると思います。私も狙って釣れた初めての魚のことは今でも忘れません。



ハットリ



廣岡

なるほど! では、釣りにはどんな歴史があるんですか?

釣りの歴史は古く、紀元前の壁画や石板画には人が魚を釣る姿が描かれています。人々は大昔から魚を捕まえる手段として「釣り」を用いてきました。

「魚」として行われた釣りですが、ヨーロッパでは1900年代に紳士たちの間でルアーや毛ばりを用いた「スポーツフィッシング」が盛んになりました。

その後、ヨーロッパの釣り文化が日本に伝わり、日本の釣具が飛躍的に進化し、多いときには釣り人口2000万人といわれるほどの釣り大国になったのです。

今では「日本の釣具は世界一」といわれているんですよ。



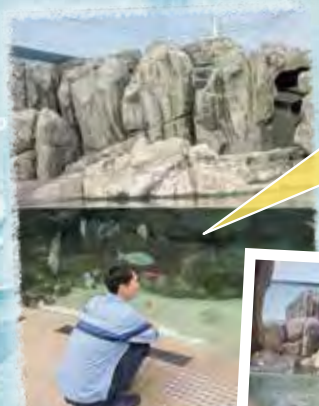
ハットリ



廣岡

お話を聞いていると、釣りをしてみたくくなりました!

自称「アクアス1の釣りバカ飼育員」の石川です。
 毎日水槽の中の魚たちを見ていると本当にたくさんの発見があり、釣りのヒントになることは多々あります。例えば、魚がどんなところにいるのか。水槽の中を泳ぎ回っているのか、底でじっとしているのか。砂の上にいるのか、石の上にいるのか、それだけでどんな仕掛けを使ったらいいか、どんな場所を狙ったらいいかなどを知ることができます。
 また給餌のときは、餌に真っ先に飛びつく魚なのか、少し警戒してから食べる魚なのか、そんなことも釣りのヒントになります。釣りをしていると水の中を直接見ることはなかなかできないので、泳いでいる魚を近くで観察できる水族館は本当にたくさんのことを学べるんです。



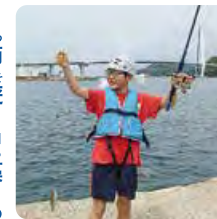
ハットリ

アクアスでは今年の夏「見て! 行って! 釣って! 知っちゃおう! ~さかな芸人ハットリ君と学ぶ海釣りのすべて~」という特別展を開催中です。
 ぜひ、ここで釣りの魅力をたくさん知って、釣りに行ってくださいね!



遊漁と漁

この号が出るころには陽気も良くなり、水辺で生きものと戯れるのが楽しい季節となりますね。でも、釣りをしたり磯で遊んだりしていると、「ウニとっちゃいかん!」とか「貝とっちゃいかん!」とか「海藻とっちゃいかん!」という声をよく耳にするようになりました。最後には「漁業権があるからだめ」とまとめられることもあります。どうして?と思った方に解説していきましょう。



まず、私たちが海や川で遊びとして釣りや生き物観察などをするを「遊漁」と呼びます。あまり聞きなれない言葉かと思いますが、「遊漁」とは利益を目的としないで水産動植物を採捕することをいいます。また先に出た「漁業権」は利益を目的とした漁業に関する権利のことで、次に示すような3つの権利があります。

漁業権:「漁業という産業」を守るための権利

- ① 設置漁業権**
ある期間中にある場所に網などの漁具を敷設・設置して営む漁業権利
- ② 区画漁業権**
一定の区域内で水産動植物の養殖業を営む権利
- ③ 共同漁業権**
一定地区の漁民が、一定の漁場を共同に利用して漁業を営む権利
※調査・試験研究は除きます。アクアスは特別採捕許可を受けて採集しています。

最近、船(レジャー船)の所有者が増え、釣りの技術もひと昔前より大幅に発達したことから、釣果も職業漁師並みになりました。そのため、トラブルも少なくないようです。今や水産庁(漁業や水産資源について調整する国の機関)に「資源管理部」「沿岸・遊漁室」に加え、「釣り専門官」なる部門もできています。ここでは、遊漁と漁業のさまざまな調整を行っているようです。たかが遊びといえど影響は少なくはなく、遊ぶ側の責任も大きいのです。

古くから漁業者だけでなく遊漁者に対しても、海や内水面(川や湖)を利用する際のさまざまな決まりがあります。当たり前ではありますが、遊漁者には厳しい決まりです。ざっと挙げただけで、以下のような主だった法律や規則があります。これは、「いつになっても持続的に利用できる生物資源を残しましょう」という考え方のうえに定められた法律や規則です。

漁業法:漁業を営む上でのルールを定めた法律

- 漁場の価値を失わせたり漁業の妨害をしない。
- 漁場内で海藻類・イセエビ・タコなどの定着性の強い水産生物を組合員以外のものが採取しない。
- 漁業権の設定。



水産資源保護法:水産資源の保護培養を図り将来にわたってその効果を維持することにより漁業の発展に貢献することを目的とする法律

- 通常の採捕手段ではなく毒物や爆発物を使って水産動物を採捕しない。

- 内水面でのサケの採取をしない。(特別な場合を除く)
 - 保護水面における水産動物の保護培養の協力をする。
- ※保護水面とは:都道府県知事や農林水産大臣が指定。水産動物が産卵し、稚魚が育成し、もしくは水産動物の種苗が発生するのに必要な水面であって、保護培養のため必要な処置を講ずべき水面。

漁業調整規則:都道府県知事が指定。漁業法や水産資源保護法に基づいて定められ都道府県ごとに管轄する海面等で水産動物を採捕する漁業者や遊漁者に適応される規則

- 遊漁者が使用可能な「漁具・漁法」の規定
- 一般的には竿釣り、手釣り、たも網、徒手採集(手で採捕する)などは認められていますが、トローリングや四つ手網などを使った採捕は地域によっては禁止されています。また、撒餌釣りや火光等の照明の使用も禁止されています。

- 採捕できる大きさの規制(魚種ごと)
- 採捕期間の設定(魚種ごと)
- 漁業の許可制や禁止漁業

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律

ブラックバスやブルーギルなどの特定外来生物の移植は禁止されています。飼育や運搬にも許可が必要です。

釣りや水辺の生物観察を楽しむ際には、これらの決まりにざっと目を通して、その中でどんなふう楽しめるかを考えましょう。都道府県の漁業調整規則などは地域によって規制されている内容が異なるので調べておくことをおすすめします。特に内水面は海にくらべて資源量も少なく、水域が狭いので詳細な決まりがあります。禁漁期間や持ち帰りの体長制限などにもご注意ください。昨今、水辺のレジャーは誰にでも簡単に出来るようになりましたが、なんでもやっていいわけではありません。間違った楽しみ方をしている人を見かけたら、警察や海上保安庁へ連絡をしてください。「法」や「調整規則」なので知らなかったでは終わりません。水産動植物や水生生物は無限に在るわけではありません。たくさん採りすぎたり、採れたけどいらないからと陸上に放置したりすると、たちまちなくなってしまう。その他、ゴミの放置、係留されている船や水産設備への侵入、小さいサイズの生き物の持ち帰りなどはやめて、いつでもさまざまな生物に出会える環境を残していきましょう。

知っているようで知らない法律で規制されている水辺のレジャー。これらを遵守して楽しみましょう。

(魚類展示課 学習交流係 梶 明広)



25りエピソード



2025年4月15日、アクアスはおかげさまで開館25周年を迎えました!

そこで、スタッフが感じたお客様や動物たちとの25りしたエピソードをご紹介します!

スタッフは、日々、みなさまに25りをいただいて支えられているんですよ😊

魚類

小さいお子さんと目が合ったので「こんにちは」と声をかけるとお母さんの所へ走って行ってしまい、恥ずかしかったかな~と思っていたら「飼育員さんがこんにちはって言ってくれた!」とお母さんに報告していたこと。かわいくてにっこり。展示課に異動して間もなかったので、私も“飼育員さん”になったんだな~と嬉しくなりました。

海獣

ぽかぽか陽気のとある午後、カリフォルニアアシカの展示プール前を通ると陸上でキョロキョロしているニーナを発見。いつもは泳いでいることが多いのに珍しいなあ、と思い観察するとニーナの視線の先にはチョウチョがいました。どうやらひらひら飛ぶチョウチョが気になって追いかけていたようです。ニーナは成獣であり好奇心旺盛とはいえないのですが、まるで子どものように動き回っていた姿に思わずにっこり。



ペンギン

キタイワトビペンギンの「銀」(20番)の足の裏に塗り薬を塗るとき、心配なのか奥さんの「きい」(21番)が毎回近づいてきます。そして、なぜかスタッフの膝の上に登ってきます。そのとき子ども(血縁なし)の22番もちょっかいを出てきます。そんな様子を見て、つい にっこり。



Q シロイルカはエサをもらわなくても飼育員さん以外の人のサインを見て芸をしますか？

(広島県 ペンネーム アーリャ大好きさん)

“ガラス越しでもサインを出したらシロイルカが反応するか？”ということでお答えしますと、サインに反応してくれる個体もいればあまり反応しない個体もあります。反応しやすいサインとそうでないサインもあり、サインの出し方によっても反応したりしなかったりします。個人的な印象ではシーリャ、ミーリャ、ナスチャはよく付き合ってくれますね。一番反応してくれるサインは首振り（手を上下や左右に振る）で、手の動きと同じように首を振ってくれます。サインを出すときはシロイルカがこちらを見ているタイミングで、大げさに出したほうが応えてくれやす

いです。もちろんエサがないときはシロイルカにとっては遊びの時間、遊ぶ気分であればどれだけサインを出しても無反応で、その場合私たちは一人で変な動きをする不審者となってしまうわけですが…。もしサインに反応してくれたら、ぜひ全身で喜びを表現してあげてください。シロイルカは私たちのことをしっかりと見ていますので、私たちのリアクションをおもしろいと思えばその後も繰り返しサインに反応してくれると思いますよ。

Q タコの心臓が3つあるのは本当ですか？

(兵庫県 ペンネーム ちゃんずーさん)

はい、本当にタコには3つ心臓があります。タコはメインの心臓のほかに「エラ心臓」という心臓があります。エラ心臓は、呼吸をする器官である「エラ」の付け根にあります。エラは体の左右にあり、エラ心臓も1つずつエラについているので、全部で心臓が3つということになります。ちなみに、イカにもこのエラ心臓があり、タコと同じく3つの心臓を持ちます。

エラ心臓は、短時間に多量の酸素を体内に取り込むために血液をエラに急速に送る役割をしています。全身のほとんどが筋肉である

タコやイカは、その筋肉を俊敏に動かすのにたくさんの酸素を必要とします。そのため、心臓が3つもあるといわれています。

そして、その心臓や体を流れている血の色も驚きで、私たちの血の色とは違って青色をしています。この色の違いは、血液中の酸素を運搬するタンパク質の種類の違いによるものです。

宇宙人のような見た目のタコですが、心臓が3つ、青い血液を持つことを知るとより宇宙人らしさが際立ちますよね。（笑）

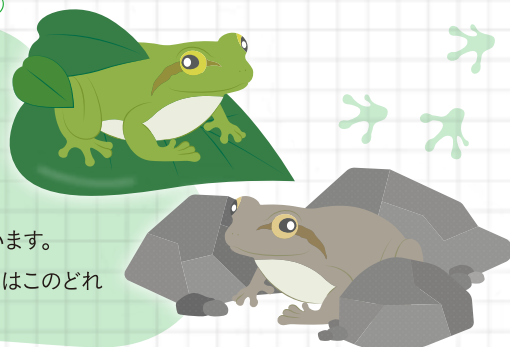
Q かえるがみどりから茶色になるのはなぜですか？

(広島県 ペンネーム おとくんさん)

緑色のイメージが強いアマガエルですが、茶色や灰色などに体の色を変えることができます。これは、アマガエルが自分の近くにあるものを見て、身を隠すため周囲の環境に合わせた色に自分の色を変化させているためです。

アマガエルの皮膚は、色の層、光を反射する層、黒色の層の3つの層になっています。3層それぞれが光を吸収したり反射したりすることで体の色を変化させています。

まれに、青や黄色のアマガエルが見つかったとニュースになることがあります。これはこのどれかの色素が欠乏しているためだと考えられています。



◎名前、住所、電話番号、年齢(学年)、質問を書いて

①ハガキで質問！

〒697-0004 島根県浜田市久代町1117-2

しまね海洋館「神話の海から」係へ郵送

②メールで質問！ school@aquas.or.jpへメール

【件名は「『神話の海から』質問」】

お手紙やアクアスで撮影した写真、生き物の絵なども送ってね！

※応募いただいた作品は、審査の上「神話の海から」に掲載させていただきます。

また、作品の返却はいたしません。



アクアメイトの こぼれ話

みなさん、こんにちは！今回のこぼれ話は、シロイルカの赤ちゃんが暮らしている別館シロイルカ繁殖プールについてご紹介します。現在こちらのプールには、5頭のシロイルカが暮らしており、1階と2階ではシロイルカが泳いでいる姿を見ることができます。6月に生まれたアンナ子と、7月に生まれたアーリャ子も暮らしており、今しか見られない灰色の体をした姿を見ることができます。屋上に上がると、アクアスの目の前に広がる日本海を眺められる絶景スポットになっています。

ところでみなさんは別館シロイルカ繁殖プールには隠された楽しみがあるのを知っていますか？実は周辺の床に使われているレンガを一つ一つ観察すると、バブルリングを出したシロイルカが隠れています。合計10頭のシロイルカが隠れているのですが、中にはハート形のバブルリングを出しているシロイルカもいるんですよ。とても小さいため見つけるのが難しく、私はまだ全て見つけられていません…。別館に立ち寄った際にはぜひ探してみてくださいね。見つけることができたら幸せが訪れるかも！見つけたら教えてください！

(経営課 N.E)



私が接客スタッフから魚類係に異動して半年ほど経ちました。館内でお客様とお話する機会が減ってしまったのは寂しいですが、毎日楽しく仕事をしています。

魚類係の仕事は生き物の飼育を始め、水槽の掃除や生き物の採集などたくさんあるのですが、その一つに「魚名板」の作成があります。魚名板とは生き物の写真や名前、解説などが載っているもので、お客様に生き物のことを知ってもらうために重要な役割を果たしています。水槽の近くに設置してあるので1度は目にしたことがあるのではないのでしょうか？私が初めて担当したのは、3階に展示しているアメリカウミザリガニの魚名板で



す。調べていくうちにアメリカウミザリガニに愛着がわいた私は、「どうにか魅力が伝わる魚名板にしたい！」と張り切りすぎた結果、魚名板用のモニターに収まりきらない長文を作成してしまいました(笑)

このように、「お客様に伝わりますように！」と気持ちを込めて魚名板を作っていますので、アクアスに来館された際にはぜひ魚名板も読んでみてくださいね。

(魚類展示課魚類展示スタッフ 羽賀 未越子)



実際の魚名板



今年の春のはじめ、採集に出かけた後輩たちが傘径1cm程の「キタヒラクラゲ」を採ってきてくれました。春に見られるクラゲですが、今年は特にアクアス周辺の海で数多く現れました。4月頃には「またキタヒラクラゲだ」と見慣れてしまうほどで、港の一角がキタヒラクラゲだらけの日もありました。

このコーナーでは、分裂するクラゲを数種類紹介しましたが、キタヒラクラゲも分裂して数を増やします。分裂前は、体が楕円形になり、中央が徐々にくびれていきます。そして、くびれをねじるようにして1つの体を2つに分裂させます。

飼育初日の夕方は2個体でしたが、翌朝には3個体に増えました。さらに、展示中も40個体から1週間あまりで100個体以上に数が増え、分裂の速さにとても驚きました。身近な海には、まだまだ不思議なクラゲがたくさんいるようで、新たなクラゲとの出会いが楽しみです。



キタヒラクラゲ

それいけ！ 館長

石見人の心と「アジの開き」



館長 湊 直樹

イラスト／魚類展示課
羽賀 未越子

超繁忙期には、いつも「はっしータワー」(アクアスから波子海岸に繋がるR9号上に架かる橋)の上から行く「私の定点観測」。

2025年GVV終盤の5月4日もいつもどおり、当館を目指して東西方面から侵入する車両の様子を観測していた。

11:50、浜田方面の車両は約1kmの渋滞が起き、江津方面からの渋滞はなかった。

12:50、東西方面共に大渋滞となっており、同時に公園内の駐車場も車の動きがピタッと止まっていた。館長に就任して4年になるが、このような状態は初めて見た。公園管理者に確認したところ、この時点で、東西共に3km以上の渋滞となっているとのことだった。

管理室に戻り、この様子を職員に伝え、「2000年のアクアスオープン時を思い出した」と懐かしんでいた(当時は旭インターまで車の列が続いたとのこと)。

今年は、開館25周年の節目でもあり、何か不思議な感覚を覚えた瞬間だった。

ここで、「25年前は、どうだったんだろう」と記憶を辿ってみた。実は、25年前の開館記念式典当日、私は当時県健康福祉部に所属しており、部長に随行して式典に臨んでいたことを思い出した。しかし、蘇ってきたことは、式典や水族館内の飼育動物ではなく、溢れかえるような「食のブース」(レストラン異国香付近)で起きた出来事だった。部長と一緒に「うどん」を食べた後、ブースを後にしようとした瞬間、厨房に居る人から声を掛けられた。振り返ると、その声の主は、いわみ福祉会の室崎理事長だった。

【室崎理事長】「美味しかったかいねえ?」「理事長自らがうどんを作っていたんだ」と驚いた)

【当時の部長】「うーん、辛い!」(当時の部長のコメントを聞いていた私はハラハラした)

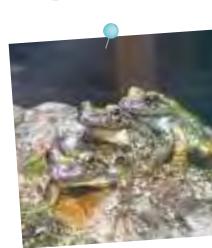
【室崎理事長】「まあ!部長さんが食べる言うけえ、気合を入れすぎたーねー」(流石!石見の返し)

【当時の部長】「ありがとう。ありがとう」(「短くも深いやり取り」を見た瞬間だった)

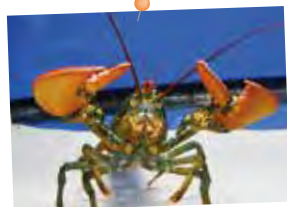
このやり取りの中に石見の人の奥深い心と飾らない人との向き合い方が見える。相手に対して隠すことなく心を開き、何かほのぼのとした温かい輪を拡げることができる善き個性。私は、この石見人の心・姿勢を「アジの開き」と勝手に呼んでいる。「開いたアジは、お刺身にも煮ることもできない。焼くことしかできないもの」、そうしたことを例えた言葉で、「私もあなたに対して『隠しているものは何もありますよ』」という胸襟を開いた状態で人に接しようとする正直な姿勢のことだ。

- この姿勢は、アクアスの様々な取組の中にも生きていると思う。たとえば、
- バックヤードに潜入「わんぱく探検隊」
 - 水族館内で「お泊り体験」
 - 超繁忙期に実施しているシロイルカパフォーマンスプール「バックヤード開放」
 - 閑散期に計画している「観覧者の体験型パフォ」など

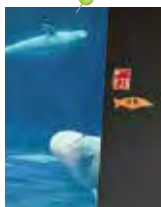
アクアスでの様々な体験を通して、確かな「深い学び」を得ることができる。これは、決して「手前みそ」ではない。「できるだけすべてを見せて、学びを提供したい」と願う、アクアスの姿勢が形となったものである。「アジの開き」だけに隠しているものは何も



重なりカジガエル



ばんざいしてるみたいなアメリカウミザリガニ



お見送りシーリャ



トータムボールなカミナリイカ



カメさん早く降りてなネムリブカ



第25幕「推し方い3い3」



by オранже&がんちゃん

読者の皆様からも『25り写真』送ってください!

✉ school@aquas.or.jp へ

※応募いただいた作品は、審査の上「神話の海から」に掲載させていただきます。

発行日／令和7年8月